



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 クリエイト株式会社  
 コード番号 3024 URL <http://www.cr-net.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 福井 珠樹  
 (氏名) 吉成 隆則

TEL 06-6538-2333

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,879	6.3	△42	—	△16	—	△36	—
28年3月期第1四半期	6,469	1.9	△37	—	△15	—	△27	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △50百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △11百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△9.29	—
28年3月期第1四半期	△6.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	14,735	3,505	23.8
28年3月期	13,943	3,586	25.7

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 3,505百万円 28年3月期 3,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	8.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	4.00	—	8.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,430	5.9	35	—	85	—	25	—	5.91
通期	30,000	4.9	250	81.2	350	67.5	160	37.9	41.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	3,969,000 株	28年3月期	3,969,000 株
29年3月期1Q	74,458 株	28年3月期	74,458 株
29年3月期1Q	3,894,542 株	28年3月期1Q	3,894,542 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境において改善傾向にあるものの、個人消費や設備投資において停滞感が強まりました。英国のEU離脱派の勝利を受けて円高が加速し、世界経済の下振れリスクも残るなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。中国におきましては、過剰設備・過剰債務等の構造問題を抱える中で、雇用調整の動きも拡大し、景気の減速感が鮮明になっております。

管工機材業界におきましては、新設住宅着工戸数が前年比プラスで推移し、特に貸家着工戸数が堅調であり、市場環境は持ち直してきています。しかしながら一方で、人手不足や建築資材の高騰などもあり、まだまだ予断を許さない状況が続いております。

このような状況の下、当社の販売ネットワークを活用したタイムリーな商品供給によって、需要の取り込み、受注の獲得に注力しましたが、業界内の競合は大変厳しく、収益面で苦戦を強いられています。

以上の結果、連結売上高は、6,879百万円（前年同期比6.3%増加）となり、売上総利益は1,175百万円（前年同期比5.1%増加）となりました。

販管費及び一般管理費は61百万円の増加となり、営業損失は42百万円（前年同期は37百万円の損失）となりました。また、経常損失は16百万円（前年同期は15百万円の損失）となりました。以上の結果、法人税等考慮後の親会社株主に帰属する四半期純損失は36百万円（前年同期は27百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

#### [管工機材]

当セグメントにおきましては、売上高は6,822百万円（前年同期比6.3%増加）、セグメント損失(営業損失)は24百万円（前年同期は23百万円の損失）となりました。

#### [その他]

当セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントで主に室内装飾の施工であり、売上高は56百万円（前年同期比12.2%増加）、セグメント損失(営業損失)は18百万円（前年同期は13百万円の損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて809百万円増加し、流動資産合計で10,679百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が60百万円増加、受取手形及び売掛金が588百万円増加、商品及び製品が126百万円増加したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて16百万円減少し、固定資産合計で4,056百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券が18百万円減少したこと等によるものです。

#### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて947百万円増加し、流動負債合計で8,878百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が47百万円減少、短期借入金が1,094百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が83百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて72百万円減少し、固定負債合計で2,351百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が91百万円減少、退職給付に係る負債が12百万円増加したこと等によるものです。

#### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて81百万円減少し、純資産合計で3,505百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が67百万円減少、その他有価証券評価差額金が13百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。  
なお、今後、業績予想に大きな変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	939,635	1,000,351
受取手形及び売掛金	5,534,077	6,122,810
電子記録債権	416,519	451,675
商品及び製品	2,399,205	2,525,839
仕掛品	221,654	207,302
原材料及び貯蔵品	154,891	162,596
繰延税金資産	118,043	146,443
その他	129,234	107,806
貸倒引当金	△42,754	△45,116
流動資産合計	9,870,506	10,679,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	428,435	420,320
機械装置及び運搬具（純額）	29,547	26,935
土地	1,576,016	1,576,016
リース資産（純額）	36,762	32,555
その他（純額）	38,702	38,455
有形固定資産合計	2,109,464	2,094,283
無形固定資産		
リース資産	23,513	20,087
その他	33,253	35,211
無形固定資産合計	56,767	55,298
投資その他の資産		
繰延税金資産	305,750	314,819
その他	1,698,144	1,694,536
貸倒引当金	△97,334	△102,905
投資その他の資産合計	1,906,560	1,906,450
固定資産合計	4,072,792	4,056,033
資産合計	13,943,299	14,735,743

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,059,965	6,012,109
短期借入金	89,145	1,183,248
1年内返済予定の長期借入金	1,043,036	959,952
リース債務	38,654	30,642
未払法人税等	92,119	58,366
賞与引当金	179,974	279,398
その他	428,954	355,210
流動負債合計	7,931,849	8,878,928
固定負債		
長期借入金	1,248,376	1,157,027
リース債務	26,330	26,477
役員退職慰労引当金	19,803	20,461
退職給付に係る負債	837,457	850,091
資産除去債務	6,246	6,267
役員退職慰労未払金	151,100	151,100
その他	135,155	140,194
固定負債合計	2,424,468	2,351,618
負債合計	10,356,317	11,230,546
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	803,217	803,217
利益剰余金	2,192,942	2,125,605
自己株式	△41,917	△41,917
株主資本合計	3,600,736	3,533,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,618	29,352
繰延ヘッジ損益	△8,409	△15,922
為替換算調整勘定	30,668	33,118
退職給付に係る調整累計額	△78,633	△74,751
その他の包括利益累計額合計	△13,754	△28,202
純資産合計	3,586,981	3,505,196
負債純資産合計	13,943,299	14,735,743

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,469,923	6,879,049
売上原価	5,351,436	5,703,885
売上総利益	1,118,487	1,175,164
販売費及び一般管理費	1,155,839	1,217,833
営業損失(△)	△37,352	△42,669
営業外収益		
受取利息	642	782
受取配当金	8,973	802
不動産賃貸料	17,563	17,663
仕入割引	33,899	36,006
その他	8,323	16,438
営業外収益合計	69,402	71,693
営業外費用		
支払利息	8,013	6,899
手形売却損	11,301	7,673
不動産賃貸原価	11,214	11,133
売上割引	14,567	15,784
その他	2,210	3,894
営業外費用合計	47,307	45,384
経常損失(△)	△15,257	△16,360
税金等調整前四半期純損失(△)	△15,257	△16,360
法人税等	11,816	19,820
四半期純損失(△)	△27,073	△36,180
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△27,073	△36,180



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△27,073	△36,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,498	△13,266
繰延ヘッジ損益	△44	△7,513
為替換算調整勘定	3,583	2,450
退職給付に係る調整額	713	3,881
その他の包括利益合計	15,751	△14,447
四半期包括利益	△11,322	△50,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,322	△50,628
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。